

2020 年度版

2019年
10 月発行

学研介護サポート

新人から管理職までがみてわかる研修ツール!

基礎的な知識から実践的な手技まできめ細かな内容を網羅した e-ラーニング研修

未実施減算1日10%!「身体拘束予防」

「虐待防止」「感染対策」「転倒・転落対策」「ICFの考え方と実践」

「接遇」「認知症支援の実際」など

全 **45** テーマ
+

技術動画・イラスト

監修：東京福祉専門学校 副学校長

白井 孝子 先生

新人研修、振り返り研修に
おすすめの **21** テーマ

・介護現場で働く人に必要な「いろは」を伝授

介護職の誇りと自信がもてる
著名講師陣による **24** テーマ

・薬の知識やコミュニケーション力を深める

・認知症支援の実践事例

・介護施設の災害・防災対策 など



無料デモ体験
できます!

学研介護サポート

検索 🔍



2020年度 講義配信テーマ一覧

(2020年4月～2021年3月)

新人介護スタッフ研修コース 1テーマ約30～40分

介護現場で初めて働く方におすすめのコース！
新人研修、振り返り研修などでご活用ください

テーマ		講師
1	人権と尊厳を支える介護・自立に向けた介護	白井 孝子 先生 東京福祉専門学校 副学校長
2	介護の基本. 1 ～介護職の仕事内容～	
3	介護の基本. 2 ～利用者の状態を把握する～	
4	介護の基本. 3 ～介護従事者の倫理～	
5	介護の基本. 4 ～介護職における安全の確保とリスクマネジメント～	
6	介護におけるコミュニケーション技術. 1 ～コミュニケーションの基本～	大谷 佳子 先生 昭和大学 保健医療学部 講師
7	介護におけるコミュニケーション技術. 2 ～コミュニケーションの実践～	
8	老化の理解. 1 ～基本知識と身体の変化～	白井 孝子 先生 東京福祉専門学校 副学校長
9	老化の理解. 2 ～病気や症状の特徴と観察のポイント～	
10	認知症の理解 ～利用者への対応・支援と家族への支援～	
11	障害の知識 ～利用者への対応・支援・家族への支援～	
12	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと 自立に向けた介護. 1 ～介護の基本的理解を深める～	木下 尚久 先生 新百合ヶ丘介護老人保健施設つくしの里 リハビリテーション部 部長/理学療法士
13	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと 自立に向けた介護. 2 ～ボディメカニクスの理解～	
14	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと 自立に向けた介護. 3 ～歩行の基礎知識～	
15	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと 自立に向けた介護. 4 ～車椅子の基礎知識～	
16	着替えに関連したところとからだの しくみと自立に向けた介護	白井 孝子 先生 東京福祉専門学校 副学校長
17	清潔に関連したところとからだの しくみと自立に向けた介護	
18	食事に関連したところとからだのしくみと 自立に向けた介護. 1 ～食事の基本と摂食・嚥下～	
19	食事に関連したところとからだのしくみと 自立に向けた介護. 2 ～食事介助と口腔ケア～	
20	排泄に関連したところとからだのしくみと 自立に向けた介護. 1 ～しくみと機能の低下・障害がおよぼす影響～	
21	排泄に関連したところとからだのしくみと 自立に向けた介護. 2 ～アセスメントと排泄介助～	

介護スタッフ研修コース

1テーマ約50分

施設全体ですぐに使える知識と実践的な手技を紹介

※公開初日(毎月1日)は当日【17:00～】ご利用いただけます

テーマ		講師
4月開始	介護施設における感染対策	白井 孝子 先生 東京福祉専門学校 副校長
5月開始	高齢者の転倒・転落対策	内田 千恵子 先生 公益社団法人 日本介護福祉士会 副会長/ 株式会社あいゆうサポート 代表取締役
6月開始	介護職が理解しておきたいICF(国際生活機能分類)の考え方と実践	川手 信行 先生 昭和大学 医学部 リハビリテーション医学講座 教授
7月開始	介護職に必要な薬の基礎知識と安全な服薬介助	藤澤 節子 先生 薬局 ルンルンファーマシー サン 代表取締役/薬剤師/主任介護支援専門員
継続配信(通年配信)		
テーマ		講師
1	介護現場で求められる接遇とマナーのポイント	大谷 佳子 先生 昭和大学 保健医療学部 講師
2	介護スタッフに求められる倫理	石本 淳也 先生 公益社団法人 日本介護福祉士会 会長
3	医師法第17条 医療補助行為を知っておこう ～実践できること、やってはいけないこと～	白井 孝子 先生 東京福祉専門学校 副校長
4	根拠に基づいた介護行為と介護過程の考え方	是枝 祥子 先生 大妻女子大学 名誉教授
5	ケアにつなげる！介護記録の書き方	是枝 祥子 先生 大妻女子大学 名誉教授
6	アセスメント ～どこをどのようにみて、ニーズを導き出すのか～	是枝 祥子 先生 大妻女子大学 名誉教授
7	高齢者介護に必要な基本的な医学知識	川手 信行 先生 昭和大学 医学部 リハビリテーション医学講座 教授
8	人生の最終段階における介護の役割とケア	柴田 範子 先生 特定非営利活動法人 楽 理事長
9	認知症をもつ人の視点に立った介護職の役割 ～介護の問題ではなく、生き方の問題ととらえる～	井上 信太郎 先生 有限会社心のひろば 代表/東京都認知症介護指導者
10	精神疾患を理解する ～統合失調症、双極性障害、うつ病～	古田 伸夫 先生 浴風会病院 認知症疾患医療センター長/精神科医長
11	いつもと何かが違う利用者への対応法 ～元気がない、手がぶらついているetc.～	白井 孝子 先生 東京福祉専門学校 副校長
12	身体拘束・虐待など不適切な対応を防ぐ取り組み	林田 俊弘 先生 NPO法人ミニケアホームきみさんち 理事長
13	高齢者施設のリスクマネジメント	山田 滋 先生 株式会社安全な介護 代表取締役
14	クレームの解決とインシデントの共有	伊達 哲也 先生 株式会社 ヒューマンアフニティーズ はすめ訪問介護事業所 顧問
15	介護施設の災害・防災対策 ～熊本地震の経験から振り返る、介護現場の実際と支援のあり方～	石本 淳也 先生 公益社団法人 日本介護福祉士会 会長/ 一般社団法人 熊本県介護福祉士会 会長
16	介護職と医療・地域との連携・連帯の実際	足立 昌紀 先生 社会福祉法人 東京栄和会 うらやす和楽苑
17	すぐに使えるレクリエーション方法	中田 光彦 先生 社会福祉士/介護福祉士/ケアマネジャー
18	IoT・介護支援ロボットはどう活用するの？ ～導入のヒントと課題～	永井 周治 先生 特別養護老人ホーム さわやか苑 理事/事務長
19	2021年以降の介護報酬改定を見据えた これからの介護施設のあり方	宮島 渡 先生 日本社会事業大学専門職大学院 福祉マネジメント研究科特任教授、 高齢者総合福祉施設 アザレアンさなだ 総合施設長
20	介護職の人材確保と定着 ～ダイバーシティマネジメントの理解と支援策～	石本 淳也 先生 / 上野 興治 先生 公益社団法人 日本介護福祉士会 会長/ 社会福祉法人福祉楽団 社の家なりた 施設長

※2019年9月時点での情報です。各テーマ、講師は変更する場合があります。講師の肩書きは収録時のものです

介護力を育成して、 その人らしい生活を!



御前崎市総合保健福祉センター /
市立御前崎総合病院
中: 副病院長兼看護部長
太田 優子 様
左: 副センター長兼副看護部長
増田 みさを 様
右: 副看護部長
増田 良江 様

老人保健施設、通所リハビリテーション、医療療養病床および回復期リハビリテーション病棟で介護職が活躍しています。その人らしい生活、看取り、認知症介護、在宅に向けての支援など、介護内容も多様であるため、学習方法の1つとしてe-ラーニングを導入しました。介護サポートとともにナースングサポートも併用しているため、職種を越えて学習効果が広がっています。院内全体または部署研修で活用していますが、子育て、介護世代の職員には自宅での視聴が可能です。自己研鑽の機会が増え、さらなるステップアップをめざしています。

学習を身近に感じ、 実践する突破口になりました



介護老人保健施設 梅寿苑
看護部長
小原 千佐子 様

介護の現場は時代の変化とともに、認知症ケアや感染予防・安全への配慮・腰痛予防・看取りなど取り組むべきことは山積みであり、そのための教育は重要課題です。しかし、多くの職員が必要な研修に参加することは難しいと考えていました。そんななか出会ったのが、この「学研介護サポート」でした。介護の質の向上のため手軽に学習できる場として導入して2年、介護のみならず看護を含め他職種の参加もあり充実しています。

介護福祉士の自主性と学習意欲の向上に e-ラーニングを活用して!



社会福祉法人 愛泉会日南病院
副看護部長(教育担当)
山中 ゆかり 様

学研のe-ラーニングを取り入れて2年目になります。当院は重症心身障害児(者)病棟と一般内科をあわせもつ病院です。多くの職種が働き、そのなかでもとくに介護福祉士の役割は大きいと思っています。毎年、介護福祉士の勉強会のテーマに苦慮していましたが、e-ラーニングを取り入れることで、看護補助者研修コースで基本的な部分を抑え、自分が学びたいものを介護スタッフ研修コースから選択し学んでいます。介護福祉士は介護の専門家であり、高いプロ意識ももっています。これからも、e-ラーニングで継続した学習を行っていききたいと思っています。

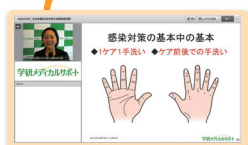
看護職に加え、 介護職スタッフへの研修機会も充実!



社会医療法人 愛仁会
看護担当特任理事
井上 裕美子 様

当法人では、急性期病院・回復期、リハビリテーション病院での院内教育計画に学研ナースングサポートを取り入れ、集合教育とe-ラーニングを活用して人材育成に取り組んで来ました。法人には多くの介護系の施設があり、研修の機会に限られる、介護職員に向けて、今回学研介護サポートの導入をしたところ「内部の研修が充実した」「職員の“学びたい”を支援できる」とスタッフはもちろん、管理者の喜びにもつながっています。

特徴



24時間いつでもどこでも何度でも

時間や場所を選ばません。パソコン・スマートフォン・タブレット端末から簡単に閲覧いただけるため、研修参加率を上げることができます。



集合研修にも

著名な講師陣による研修で最新の知識が学べます。スタッフ全員が同じ研修を受けられるので、知識の均一化もはかれます。



研修担当者の負担軽減

講義資料・テスト・修了証・アンケートがPDFでダウンロードできるため、研修担当者の負担軽減につながります。

受講費用

※全テーマ 配信日から2021年3月31日まで受講いただけます

▶ 単体でお申し込みの場合

受講料金	9,000円/月(税別)
受講ID数	1施設につき3つのIDを発行

※消費税の変更に伴い、2019年10月1日以降の受講費用より新税率を適用させていただきます
年度途中からの申し込みも可能です

▶ 学研ナースングサポートと併用の場合

受講料金	10,000円/月(税別)
受講ID数	学研ナースングサポートIDをお持ちの方全員

※受講履歴の確認などの管理機能をお使いいただけます

お問い合わせ・資料請求は

株式会社 学研メディカルサポート
〒141-8414 東京都品川区西五反田 2-11-8

☎ 03-6431-1228 (代表) 平日 9:00~18:00 担当: 営業企画部
FAX 03-6431-1414 WEB <https://gakken-meds.jp>

